放送大学 東京足立学習センター https://www.sc.ouj.ac.jp/center/adachi/

2023 3.31 No.67

放送大学東京足立学習センター機関誌

葦立（あしだち）

【発行日】2023年3月31日
【発　行】放送大学東京足立学習センター
〒120-0034 東京都足立区千住5−13−5
学びピア21（6階）
TEL.03（5244）2760　FAX.03（5244）2762
【編　集】葦立編集室

北千住柳原　大踏切通り

Contents

- 退任の挨拶 …… 2P
- 実験実習レポート …… 4P
- 通信指導について …… 5P
- 面接授業のご案内 …… 5P
- システムWAKABAに入ってみよう …… 6P
- 事務室からのお知らせ …… 7P

学習センターのウェブサイトはこちら

パソコン・スマートフォン・タブレットから見ることができます。ぜひチェックしてみてください。

https://www.sc.ouj.ac.jp/center/adachi/

放送大学東京足立学習センター　検索

- **学習センターを利用する際の注意**
- **面接授業を受講する際の注意、追加登録について**

※今後社会状況の変化により、東京足立学習センターで行われる面接授業、行事等の中止・変更の可能性があります。またお知らせには、左記のような重要な内容がありますので、ウェブサイトをこまめにご確認ください。

退任の挨拶

放送大学東京足立学習センター所長
猪崎　弥生

2019年4月2日に放送大学本部において、有川節夫前理事長より東京足立学習センター所長を拝命する辞令を受け取ったのを今でも思い出すことがあります。その日は、お茶の水女子大学で過ごしてきた日々と違う環境に自分が果たして馴染んでいくのか不安に思いながら、海浜幕張駅から大学本部に向かっていました。不思議なことに、その時の風景は今でも鮮やかな記憶として心に残っています。春の陽光の中、風が強かった日でした。

所長就任1年目は、仕事においてドギマギすることもありましたが、柴眞理子前所長の引継ぎメモが頼りになりました。また、脇元幸嗣事務長をはじめ、職員の方々に支えられて所長の職務を行っていたようです。1年目は、入学者の集いや9月の学位授与式後の祝賀懇談会で学生と直接お話することができたこと、川越に行った学生研修旅行など、楽しい思い出に彩られ、穏やかに過ぎていきました。

2年目は、春早い頃から新型コロナウィルス感染症が猛威を見せ始め、2020年度1学期の面接授業は全て閉講となり、思いもよらぬ展開に私は動揺していたように思います。2学期は、閉講した授業もありますが、感染対策を講じて受講生の人数を減らし開講しました。また、この学期より本部から要請のあった「心理学実験3」はWeb(Zoom)授業を行いました。

3年目は、閉講、Web(Zoom)授業、開講という3つの授業が存在しました。そのような中、2022年3月23日には、2021年度放送大学学位授与式は国技館で開催され、卒業と修了をお祝いする和やかな雰囲気が印象に残りました。

4年目は、1学期2学期とも受講生の人数等の制限はありましたが、どの面接授業も対面で実施できました。このように、コロナ禍における学習センターは、いかにして面接授業を安心・安全に実施するかという課題に取り組んでいたように思います。そして、「入学者の集い」、「学位授与式」、「講演会」などの行事などはオンライン開催となり、面接授業は受講減となって、学生の学ぶ意欲にどこまで寄り添えたかどうか、私の中ではそのことが心残りになっています。

4年間という短い期間でありましたが、職員の方々とともに東京足立学習センターの一員として過ごせたことは、終生忘れられない思い出になるでしょう。今後の東京足立学習センターの発展を心よりお祈り申し上げます。東京足立学習センターの職員の方々、学友同窓会、学生の皆さんに感謝を込めて――。

退任の挨拶

放送大学東京足立学習センター客員教授
藤田 宗和

2023年3月をもって、5年任期の客員教授を退任することになりました。しかし、新型コロナウィルスの蔓延と重なり、実際には2年間は空白でしたが、放送大学の面接授業では、貴重な経験を持てたことを学生さん並びに職員の皆様に感謝いたします。特に出講場所の東京足立学習センターは、昔勤務していた東京拘置所が川向こうに臨める場所にあり、その上担当講義も犯罪にまつわるもので、これも何かの縁と思えました。

放送大学の学生さんは、今まで教えていたいわゆる‘一般的な大学生’と異なり、年齢、職業などが多様で、また講義に対する問題意識をきちんと持ち、意欲的に学習に取り組んでおられる方が多く見受けられました。ただし、仕事での問題意識を深めるため、あるいは引退後の新たな学び直しなど、学生さんの問題意識、要望はそれぞれ異なっているため、誰に向けて講義をしたらよいか悩むこともままありましたが、講義の仕方等を見直す良い機会となりました。担当した「犯罪臨床心理学」は、犯罪心理学等の色々な理論やテーマを理解してもらうだけでなく、実際に私が（奇しくも東京拘置所で）行った鑑定事例の分析を通して、学習した理論等を実際の犯罪者の臨床的理解に、また矯正・更生にどのような視点から適用するかを考えてもらう内容でしたので、最後の議論の中で受講者の価値観や人間観の違いが表れた興味深い意見が聞けたことは今までにない経験でした。特に放送大学の学生さんはそれぞれ異なった背景、問題意識を持っておられますので、それぞれの意見について議論を深める時間が持てればより良かったと反省しております。

コロナ禍をきっかけとして社会に潜在する問題がより顕になる中で、犯罪も変化しています。逆に犯罪や犯罪者をどう見るかという議論を通して、学生さんに少しでも現在の社会や自分の在り方を考え直す刺激を与えることができたなら、私の講義も意味のあるものであったと思います。

受講された学生さんからは貴重な体験をさせていただいたことに再度感謝申し上げて、退任の挨拶とさせていただきます。

実験実習レポート

臨海生物リアル体験

最上 善広

東京足立学習センターが新たに試みた面接授業を紹介します。

生物学に限らず、自然科学では現象を体験し、直接観察することが大事です。大森貝塚の発見者であり、日本の動物学の基盤を築いた、エドワード・モース(Edward Morse)の名言、「Study nature, Not books」に倣って、生物学をリアルに体験すべく、お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所(千葉県館山市)にて、11月4日から6日まで2泊3日の集中実習を行いました。

実習初日は、現地集合の後、研究所の施設や、実験機材使用のガイダンスを受けた後、早速ウニの初期発生を観察しました。自分たちで採卵、採精を行い、人工授精をした後、数時間に渡る卵割の様子をリアルタイムで観察しました。夕食を挟んで、観察は深夜にまで及びました。

2日目は、磯生物の採集を行いました。あいにく、月齢が半月だったため、潮の引きはあまり大きくはなかったのですが、早朝の干潮にあわせて磯に出ました。参加者の中には胴長着用が初めての人もいましたが、磯歩きにもすぐに適応して、多くの収穫がありました。特に、ミミイカが2匹も採れたのはちょっとしたサプライズでした。持ち帰った獲物は、図鑑を参照しながら種の同定をしました。併せて、発生が進んだウニ幼生の形態形成も観察するという、忙しいスケジュールとなりましたが、その合間に実験所で飼育しているナメクジウオを観察するというレアな体験も出来ました。さらに夕食後に夜間採集を行い、電気刺激で発光乱舞するウミホタルの幻想的なショーも堪能しました。

3日目は、プルテウスに育った幼生や、実験所で生育した後期幼生を観察した後、近くの浜でマイクロプラスチックの回収を行い、人為汚染がミクロレベルで進行していることが体験できました。

最後に、実習のレポートをまとめ、現地解散となりました。

厳しい環境の中、安全に実りのある体験を実現していただいた、お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所のスタッフに深く感謝いたします。

通信指導について

通信指導とは?……学期の途中に提出しなければならない中間試験のようなものです。

放送授業と一部のオンライン授業科目について、各学期の途中に1回一定の範囲で出題され、その答案を提出して担当教員の添削指導を受けることです。

通信指導の結果により、単位認定試験の受験資格を得ることができます。
未提出あるいは期限までに提出しなかった場合は、評価対象とはなりませんのでご注意ください。

問題は原則、印刷教材(テキスト)と同時に送付されます。内容は、概ね放送授業7～8回終了時点までの内容になっています。また、インターネット(web通信指導)でも提出可能です。(※一部の科目を除く。)

提出期間
【郵便】5月16日㈫～5月30日㈫ 《大学本部必着》
【Web通信指導】5月9日㈫ 10:00～5月30日㈫ 17:00
(提出期限を過ぎると受理されませんので余裕を持って提出してください。)

添削結果返送時期
2023年6月末～2023年7月上旬
《添削結果が以下の末着期限までに届かない場合は、大学本部にお問い合わせください。》
①択一式科目(併用式科目の択一部分)…… 7月10日(月)
②記述式科目(併用式科目の記述部分)…… 7月12日(水)

面接授業について ※教養学部のみ

面接授業とは?

放送大学では、全国の学習センター等において年間約3,000科目の「面接授業(スクーリング)」を実施しています。面接授業は、直接教員から指導を受ける機会として重要であるばかりではなく、学生同士の交流・啓発の場としても広くご活用いただいております。

全科履修生は、卒業要件として、面接授業(またはオンライン授業)の単位を20単位以上修得する必要があります。選科履修生・科目履修生の方は必修ではありませんが、ご自身の学習したい内容に合わせて面接授業を受講することができます。(面接授業は1科目1単位です。)

―2023年度第1学期面接授業追加登録について―

科目登録決定後に空席のある科目については、追加登録期間中に科目の登録を追加することができます。授業を実施する学習センターにより登録の手続き方法が異なりますので、必ず授業を実施する学習センターに確認してください。
※今後の状況により変更となる場合があります。

追加登録日程

空席発表 4月15日㈯ 12時
空席状況は放送大学ホームページと学習センター掲示板等でお知らせします。

登録期間 4月20日㈭～科目ごとに定められた受付期日まで
4月20日(木)15時以降、システムWAKABAで空席の状況をリアルタイムで確認できます。

重　要

新型コロナウイルス感染症の状況により、面接授業の開講中止、Web方式への変更、ご自身の居住都道府県外に所在する学習センターで開講する面接授業の越境受講の禁止などの変更を行う可能性があります。変更が生じた場合、面接授業について必要な単位が修得できなくなる可能性があることを予めご理解いただき、オンライン授業や放送授業の履修登録をご検討ください。

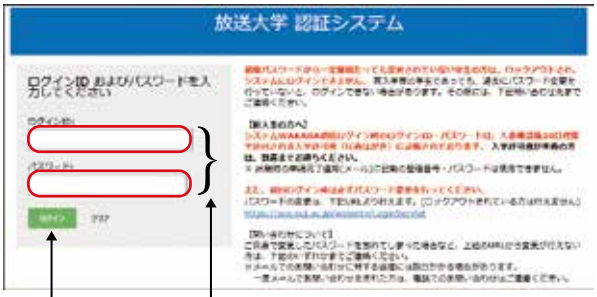
東京足立開講の面接授業の変更については、学習センターのホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

システムWAKABAに入ってみよう

●大学ホームページから

在校生（WAKABA）をクリック

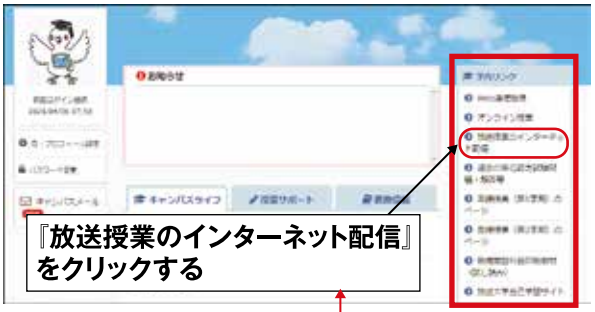
●次の画面になる

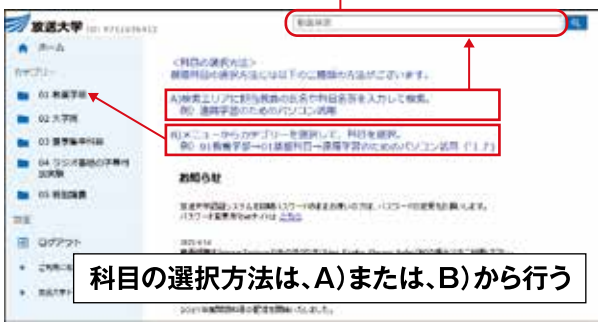


パスワードは後で必ず変更してください。
変更しないと後日ロックされるので注意！
※ハイフンは除く10ケタ

放送授業をインターネットでみる

●システムWAKABAに入ったら、右の欄「学内リンク」から、





●B）メニューからカテゴリーを選択して、科目を選択する場合

例えば、教養学部の「教育社会学概論'19」の科目を視聴したい時

②社会教育学概論（'19）は、心理と教育コースの科目だから、「04心理と教育コース」をクリック

③「01社会教育学概論（'19）」をクリックする。

事務室からのお知らせ

開所日・閉所日（窓口・電話）について

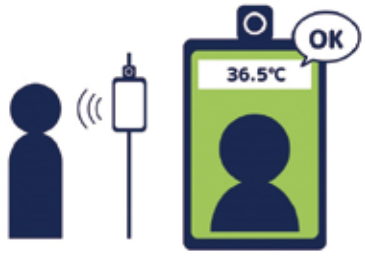
東京足立学習センター
ウェブサイト

開所日	閉所日	事務室窓口・電話受付
※火曜日～日曜日	【定例閉所日】 毎月曜・祝日	9:30～17:30 ※12:00～13:00は窓口閉室します。電話もつながりません。ご注意ください。 **重要** 時間等を変更する場合がありますので、電話やウェブサイト等で確認してください。

※4、5、6月：毎火曜日臨時閉所します。

事務室・講義室等の利用について

窓口では検温を

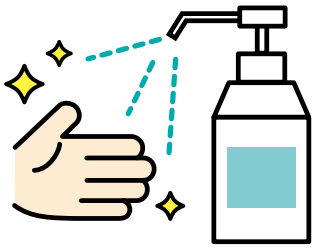


事務室窓口で検温の上、学生証を提示してください。

できるだけマスクを

できるだけマスクを着用してください。

手指の消毒・手洗いを



アルコール消毒液で手指の消毒をし、こまめに手洗いしてください。

学生証の交付・更新について

図書室・視聴学習室の利用の際には学生証が必要です。学生証は入学日以降に窓口での受け取り、または、郵送での受け取りができます。

※状況により変更することがありますので、当センターHPをご確認ください。

窓口での受け取り

入学許可書または、有効期限切れの学生証をお持ちください。

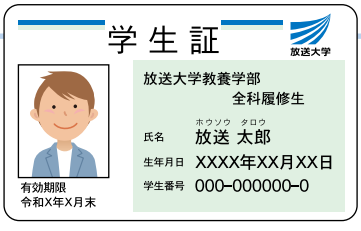
郵送での受け取り

任意様式に氏名、学生番号、電話番号を記入の上、下記（3点）を同封して東京足立学習センター宛に郵送してください。

- 入学許可書のコピーまたは、有効期限切れの学生証
- 身分証明書のコピー（顔写真付きのもの）　※有効期限切れの学生証同封の場合は不要
- 返信用封筒（宛先を明記の上、244円分の切手を貼付）

学生証には有効期限があり、更新が必要です。有効期限は、学生証の左下（写真下部）に記載されており、有効期限の翌日から更新可能です。

全科履修生	2年間
選科履修生	1年間
科目履修生	半年間



各種手続きについて

各種手続きについては、「学生生活の栞」をお読みになり、それぞれ期限内に行って下さい。
「学生生活の栞」巻末に諸様式があり、手続き方法も記載されています。
また各種届出・申請様式は、システムWAKABAからダウンロードできます。
学生各自でWAKABAから手続きできるもの、本部で手続きするもの、学習センター窓口で手続きするものなど申請先が異なります。

システム
WAKABA

システム**WAKABA**から出来る主な申請	所属学習センター変更、氏名・住所変更、休復学等願　等
学習センターを通して手続きする主な申請	学生証発行、各種証明書発行、学割証発行　等

証明書の交付手続きについて

学力に関する証明書など、申請から発行まで2週間ほどかかるものがあります。提出先の期限を確認して余裕を持って手続きして下さい。お急ぎの場合は、事前に所属する学習センターにご相談ください。
詳しくは、東京足立学習センターのウェブサイト「各種お手続き」を確認してください。
様式は、システムWAKABAまたは「学生生活の栞」巻末から入手できます。

システムWAKABAログイン時のパスワードについて（重要）

初期パスワードを変更していないとシステムWAKABAにログインできなくなっている可能性があります。また、再入学等で長期間パスワードの変更を行っていない学生もシステムにログインできない場合があります。

https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet

いずれの場合も、パスワードを変更するには上記のURLまたは右記のQRコードからパスワードの変更ページを開き、新しいパスワードを入力する必要があります。

システムWAKABA
パスワード変更ページ

問い合わせ先
学生サポートセンター　℡043-276-5111
東京足立学習センター　℡03-5244-2760

Wi−Fiの利用について

東京足立学習センター（学びピア21（6階））でWi−Fi接続が可能です。

【利用方法】

システムWAKABAの「放送大学自己学習サイト」で「情報セキュリティ研修（学生用）を受講し、修了証を取得する。

→ 事務室窓口で「無線LAN利用申請書」に記入し、取得した修了証とともに提出する。

→ 事務室窓口で「無線LAN利用許可書」をお渡しします。

↓

認証IDとパスワードを入力してインターネットに接続

※他の学習センター（一部の学習センターを除く）でも利用できます。
（注意）・申請は所属学習センターでのみとなります。
・認証IDやパスワードは他者に教えてはいけません。
・認証IDとパスワードの有効期間は、在学期間となっています。